

中高生を指導する養護教諭のための研修会  
明日からの実践につながる！！思春期の体と性と心  
～産婦人科医・教育実践の視点から～

中高生は、具体的な性に関する健康教育必要であるにもかかわらず、保健の授業や指導に割ける時間も少なくなっていると言われてしています。

この研修会では、性や体の知識だけでなく、それが子どもたちの未来にどう繋がるかを考えて指導できる力を養います。また、グループワークでは、参加者同士が指導について抱えている課題を共有し、解決に向けて検討します。

■対象：学校関係者（中学校・高等学校の養護教諭、管理職、保健主事（思春期がテーマとなりますが小学校の先生も可、但し中学・高等学校の養護教諭を優先。）、行政関係者（教育委員会、福祉保健部局）、医療関係者（小児科医・専門医）

■定員：各会場 100名（先着）

■場所と日時：

東京会場：日本消防会館 大会議室

8月21日（水） 13:00～16:45

仙台会場：宮城県医師会館

8月29日（木） 13:00-16:45

■主催：公益財団法人 日本学校保健会

■共催：「未来はカラダからだ！」（オムロン ヘルスケア株式会社）

## プログラム

13:00～13:10 主催者挨拶（日本学校保健会）

13:10～13:20 共催社紹介 オムロン ヘルスケア株式会社（10分）

13:20～14:30

### 講演1）産婦人科医に学ぶ 思春期の心とからだ（仮）（60分・質疑応答10分）依頼中

東京開催 講師：吉野 一枝先生（よしの女性診療所 院長）

仙台開催 講師：船山 由有子先生（坂総合病院 産婦人科小児科診療部長）

- 女性ホルモン、男性ホルモンによって大きく変化する二次性徴
- 発達する生殖器、月経と射精
- 養護教諭が知っておきたい、中高生の性、最近の動向
- 教科書には載っていない、中高生に知ってほしいからだのこと、性のこと
- 男女がお互いのからだについて知っておくことの重要性、望まない妊娠を防ぐ
- 産婦人科の視点から、養護教諭の先生方に伝えたいこと など

14:30～14:45 休憩

14:45～15:45

**講演2) 実践発表 (60分) 依頼中**

東京開催 講師：山崎 章子先生（埼玉県立浦和高等学校養護教諭）

仙台開催 講師：佐見（さみ）由希子先生（東京学芸大学教職大学院准教授）

15:45～16:15

**3) グループワーク (30分)**

- グループ内で性の教育について各学校の事例や情報の共有（課題・成功事例等）
- 講座①、②を受講して生徒にどのように性について、教えたらいいか。どのように教えたいか。
- 教材を活用した指導方法の検討 等

16:15～16:45

**4) ワークの発表と講評 (30分)**

各グループの発表・情報共有

16:45 閉会

**【フロー】**

12:30 13:00 13:20 14:30 14:45 15:45 16:15 16:45 16:45

受付	開会・ 共催社 紹介	講義1 (60分+ 10分)	休憩	講義2 (60分)	グループ ワーク (30分)	発表・ 講評 (30分)	閉会
----	------------------	----------------------	----	--------------	----------------------	--------------------	----

\*17:00 完全退出